

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 2 月 2 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝調整の反騰(戻り上昇)局面、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がー1ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰(戻り上昇)局面と判断。当面は、調整の戻り上昇局面に即した押し目買い戦略が有効と考える。一方、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読める。尚、調整の反騰局面としても、最初の戻りとも言えるべきセンターライン近辺は一旦は売りのタイミングと読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝レンジ相場、ブル・ベアの分岐点(ドル本格下落トレンド入りするか、それとも、反転上

昇に向かうかの瀬戸際)

○遅行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、センターラインと-3のラインの間でのレンジ相場と判断。レンジトレーディング。相場の放れ待ちとも読む。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。一方、終値が同ラインの下方で引けると、調整の反落局面入りする可能性が高まる点に注意。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格上昇トレンド継続中

○遅行スパン＝陽転継続しており、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が+1のラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。バンド幅の拡大傾向が続いており、トレンド性の強さを示唆している。尚、目先、依然として、週足終値が+2のラインの上方を推移し続けており、「走る相場」継続中。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン=陽転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+3のラインと+1のラインの間でのレンジ相場と判断。一方、今後、遅行スパンが陽転し、終値が+1のラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向となると、ユーロ本格上昇トレンド入りする可能性が高まる点、注意しておきたい場面。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略=週足終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、相場の放れ待ち、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン＝陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、センターラインと－2のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、今後、遅行スパンが陰転し続け、終値が－1のラインの下方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向となると、豪ドル本格下落トレンド入りする可能性が高まる点、注意しておきたい場面。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝レンジ相場。＋1のラインと－1のラインの間をコアとするレンジ相場

○遅行スパン＝ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝レンジトレーディング

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー（主に価格分析からの判断）

○大局観＝緩やかな上昇トレンド

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝緩やかな上昇トレンド、レンジ相場

○遅行スパン＝陽転継続しており、基調として、買い優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。